



2024年8月1日

各 位

会 社 名 AGC株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 平井 良典  
(コード番号 5201 東証プライム)  
問合せ先 広報・IR部長 小川 知香子  
(TEL. 03-3218-5603)

### 減損損失の計上および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年12月期第2四半期(中間期)の連結決算において、下記のとおり減損損失を計上することとしましたのでお知らせします。また、2024年2月7日に公表いたしました2024年12月期通期連結業績予想を修正しましたので、併せてお知らせします。

#### 記

#### 1. 減損損失の計上

ライフサイエンスセグメントのバイオ医薬品CDMO<sup>(\*)</sup>事業について、主にバイオベンチャーへの資金流入減による需要低迷からの回復遅れ等により営業損益が悪化し、減損兆候が認められていたことから、減損テストを実施してきました。今般、改めて現状の事業環境を踏まえて見積りを行い、将来の回収可能性を検討した結果、同事業について、計1,183億円の減損損失を計上することとしました。減損対象は、のれん606億円(デンマーク・イタリア・米国)ならびに有形固定資産およびのれん以外の無形資産577億円(米国)です。

#### 2. 2024年12月期通期連結業績予想数値の修正

(2024年1月1日~2024年12月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	税引前利益	当期純利益	親会社の所有者に帰属する当期純利益	基本的1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	2,100,000	150,000	105,000	65,000	53,000	250.22
今回修正予想(B)	2,100,000	130,000	△42,000	△78,000	△95,000	△448.23
増減額(B-A)	—	△20,000	△147,000	△143,000	△148,000	—
増減率(%)	—	△13.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(2023年12月期通期)	2,019,254	128,779	122,775	82,484	65,798	304.73

(修正の理由)

営業利益は、電子セグメントの電子部材における出荷が好調であるものの、ライフサイエンスセグメントのバイオ医薬品CDMO事業における受託売上減少および建築ガラスセグメントの主要市場である欧州の景気減速等の影響により、前回発表予想を下回る見通しです。また、税引前利益、当期純利益および親会社の所有者に帰属する当期純利益についても、前述の要因に加えて、「1. 減損損失の計上」に記載した損失により、前回発表予想を下回る見通しです。

一方で、売上高については、為替による増収効果および電子セグメントの電子部材における出荷増加が、

バイオ医薬品 CDMO 事業における受託売上減少等を補うことから、変更しておりません。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

<注釈>

(\* CDMO (Contract Development & Manufacturing Organization) :

製造受託に加え、製造方法の開発を受託・代行する会社

以 上